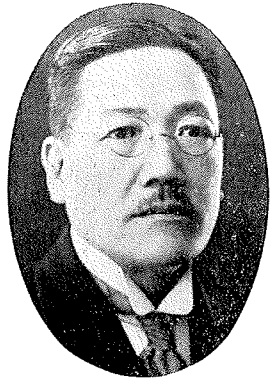
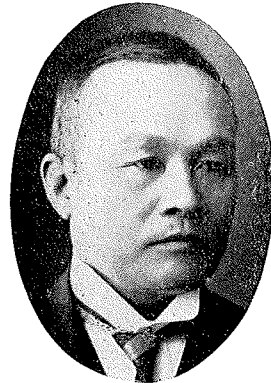


歴代会長

歴代会長略歴



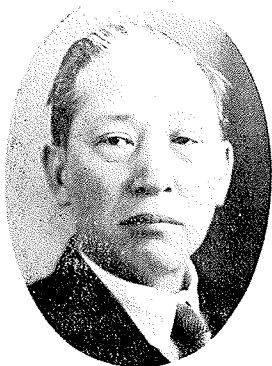
第2代
飯森益太郎氏



初代
山田謙次氏



第3代
米村吉太郎氏



第5代
辻本辰之助氏



第4代
大河原保智氏

飯森益太郎氏

明治17年
石川県甲種医学学校卒業
明治22年
第四高等中学校
医学部医学科助教授
(ドクトル, メヂチーネ)

大正15. 12. 11 死去
(61才)

山田謙次氏

安政5. 10. 2 出生
明治20. 9 東大卒
石川県甲種医学学校教諭
婦人科産科医長
明治21. 3
第4高等中学校医学部
教諭
明治27. 3 退官
明治44 石浦町開業
止善堂病院長.
昭和14. 1. 29 死去
(82才)

米村吉太郎氏

元治元年5. 28 出生
四高医学部卒業
明治28 上胡桃町開業

昭和11. 12. 1 死去
(75才)

辻本辰之助氏

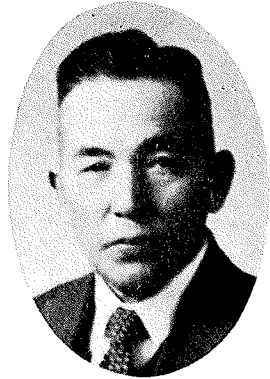
明治13. 9. 5 出生
四高医学部卒業
大正2
長町1番丁開業

昭和29. 5. 4 死亡
(72才)

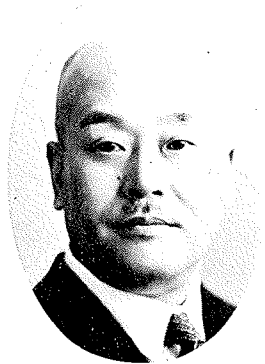
大河原保智氏

明治7. 4. 24 出生
明治27. 7
第四高等中学校
医学部卒業
明治31
西町4番丁開業
昭和13. 5 転出
(死去)

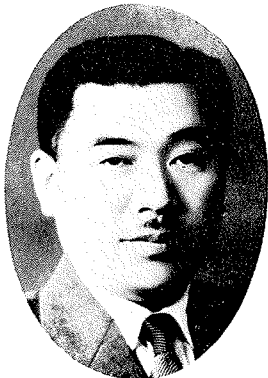
歴代会長



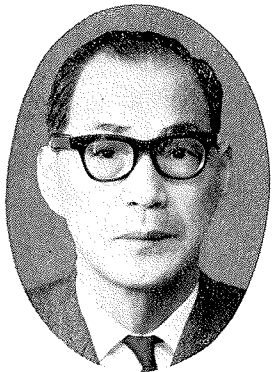
第7代
内田豊咲氏



第6代
田中清次氏



第8代
茶谷良氏



第10代
安田常男氏



第9代
岡田良介氏

歴代会長略歴

内田豊咲氏

明治25. 2. 5 出生
大正元年. 11
金沢医専卒業
大正6年3月
金沢医専講師
大正8年9月
山田病院勤務
大正11年 九人橋開業

田中清次氏

明治25. 12. 4 出生
大正4年
金沢医専卒業
大正10年 古寺町開業

昭和33. 8. 29 死去

茶谷良氏

明治29. 10. 15 出生
大正9. 5. 15
金沢医専卒業
昭和6. 4. 20
上松原町開業

昭和30. 4. 12 死去
59才

安田常男氏

明治36. 7. 10 出生
大正14. 3
金沢医専卒業
昭和7. 7 独国駐在
陸軍軍医

昭和23. 5
芳斉町開業

岡田良介氏

明治31. 4. 13 出生
大正12. 3
金沢医専卒業
昭和4. 6
金沢医科大学助教授

昭和27. 7. 15
高岡町開業

(歴代役員一覽表)

任期	会長	副会長	理事	監事
自明治四十年七月 至明治四十五年	山田謙次			
自明治四十五年十二月 至大正十五年	飯森益太郎			
自昭和二年五月	米村吉太郎			
自昭和五年五月	大河原保智			
自昭和七年五月	大河原保智	小村林吉三郎	池井田上敬三郎、福岡喜洋	
自昭和八年五月	大河原保智	小井林脩、小村林吉三郎	土井橋上茂郎、吉田宗一	
自昭和十年五月	大河原保智	平小沢林謙脩、小沢林謙脩	土井橋上茂郎、吉田宗一	
自昭和十二年五月	大河原保智	岡村田田柔秀郎、岡村田田柔秀郎	土井橋上茂郎、吉田宗一	
自昭和十五年五月	辻本辰之助	岡富本永義、岡富本永義	井熊村沢重清、雄隆、田中清次	
自昭和十七年五月	辻本辰之助			

自昭和十七年五月	辻本辰之助	岡本規矩男	岡田井部中村清重、保次雄、岡茶吉、田谷川良友、介良信	
自昭和十九年五月	辻本辰之助	大谷佐重郎	岡田井部中村清重、保次雄、岡茶吉、田谷川良友、介良信	
自昭和二十一年八月	田中清次	大谷佐重郎	中柿井島下村信正重、一、道雄、丸岡茶田谷外良毛二介良	
自昭和二十二年八月	田中清次	大谷佐重郎	堀岡倉茶大幸、口田重谷英、銚秀芳、吾造嗣良吉、河坂宮柿岡崎元田下田岩直映正良、太郎夫一道介	
自昭和二十三年一月	内田豊咲	宮田榮	中宮永川山田田越、采咲良清、松一作造、河高中崎瀬島岩武太郎平鎮	荒井健正、坂元直夫
自昭和二十四年四月	内田豊咲	柿下正道	岡荒中倉田井島重良、健芳、介正鎮嗣、田水宮上上田哲咲、康次一	柴山金雄、岩脇吉栄
自昭和二十五年三月	内田豊咲	柿下正道	荒上米水岡井出村上田健正、貞哲良、正男知次介、門倉茶中野重谷島芳、実嗣良鎮	坂元直夫、純夫、柴山金雄
自昭和二十五年四月	内田豊咲	柿下正道	荒上米水岡井出村上田健正、貞哲良、正男知次介、門倉茶中野重谷島芳、実嗣良鎮	坂元直夫、純夫、柴山金雄
自昭和二十七年三月	内田豊咲	柿下正道	荒上米水岡井出村上田健正、貞哲良、正男知次介、門倉茶中野重谷島芳、実嗣良鎮	坂元直夫、純夫、柴山金雄

自昭和三十三年四月 至昭和三十三年三月	自昭和三十一年四月 至昭和三十一年三月	自昭和二十九年四月 至昭和二十九年三月	自昭和二十七年四月 至昭和二十七年三月
岡田良介	岡田良介	岡田良介	岡田良介
水田中 上富士夫 哲次	田柿下 中正道 富士夫	米柿下 村正道 貞知	柿倉重 下芳嗣 正道
草岩倉春宮織小永 山脇重木村牧田 武吉芳靖利俊久良 文榮嗣男雄夫夫作 門安稻別岡山向 野宅坂所田崎井 謙友国政藤次 実進三安佐治平	安別春岡山小永 宅所木田崎牧田 友靖国政久良 進安男佐治夫作 稻岩倉織水向 坂脇重部上井 謙吉芳俊哲藤次 三榮嗣夫次平	安稻上織水向田 宅坂出部上井中 謙正俊哲藤富次士 進三男夫次平夫 門岩倉山小永 野脇重崎牧田 吉芳政久良 実榮嗣治夫作	門岩水小永田 野脇上牧田中 吉哲久良富士夫 実榮次夫作夫 稻上荒向米 坂出井井村 謙正健藤貞次 三男正平知
米荒 島井 正健 男正 成 瀬 桓	成荒 瀬井 健 桓正 中 田 良 三	荒中 井山 健茂 正松 別 所 友 安	中別 山所 茂友 松安 坂 元 直 夫

自昭和三十三年四月 至昭和三十三年三月	自昭和三十一年四月 至昭和三十一年三月	自昭和二十九年四月 至昭和二十九年三月	自昭和二十七年四月 至昭和二十七年三月
岡田良介	岡田良介	茶谷良 昭和三十年四月 マデ田良介 昭和三十年五月 ヨリ	内田豊咲
柿倉重 下芳嗣 正道	倉川重村 芳太郎 嗣郎 昭和三十二年一月 ヨリ	石崎有信	柿下正道
橋岩水小永田 瓜脇上牧田中 政吉哲久良富士夫 義榮次夫作夫 稻上荒向米 坂出井井村 謙正健藤貞次 三男正平知	的岩永荒田 場脇田井中 宗吉良健富士夫 純榮作正夫 向稻上水米 井坂出上村 藤謙正哲貞次 平三男次知 昭和三十二年四月 月ヨリ	真上水米中 館出上村島 修正哲貞 平男次知鎮 稻岩荒田倉 坂脇井中重 謙吉健富士夫 三榮正夫嗣	荒中水米倉茶 井根上村重谷 健包哲貞芳 正吉次知嗣良 岩上田岡中 脇出中田島 吉正富士夫 榮男夫介鎮
中別 山所 茂友 松安 坂 元 直 夫	坂龜 元淵 直 夫密 別 所 友 安	的坂 場元 宗直 純夫 柴 山 金 雄	的坂 場元 宗直 純夫 柴 山 金 雄

自昭和四十四年三月 至昭和四十五年三月	岡田良介	水田中富士次	米今春別宮織小永 永井木所村部牧田 東武靖友利俊久良 吾博男安雄夫夫作 草稻岩安岡山向 山坂脇宅田崎井 武謙吉 国政藤 文三栄進佐治平	中成島瀬正明榎米島正男
自昭和四十五年四月 至昭和四十七年三月	安田常男	水加永 上藤田 哲武良 次雄作	兼中若宮岡織山向 松島野村田部崎井 謙正三利国俊政藤 三明朗雄佐夫治平 高門安米稻春別 橋野宅永坂木所 義 東謙靖友 男夷進吾三男安	丘成村瀬外吉榎米島正男
自昭和四十七年四月 至昭和四十九年三月	安田常男	水加永 上藤田 哲武良 次雄作	河兼中若岡織山向 崎松島野田部崎井 三謙正三国俊政藤 郎三明朗佐夫治平 高門北米稻国八十 橋野村永坂分島 義 外東謙茂敏 男夷次吾三保雄	丘成村瀬外吉榎米島正男

石川県医師会二十年史編纂委員名簿

△編纂委員

委員長
委員

(編集・執筆)

田中富士夫 永田良夫 織部俊夫 綱基行 長岡博三 津川洋三 寺畑喜朔 小牧久夫 加藤豊明 門野実明 仲野芳雄 津田五三 岡田進三 若野三郎 牧野久雄

△編纂協力委員

河崎屋三郎(金沢) 宮村明子(金沢) 浜野健也(七尾) 今坂九弥(小松) 稲坂謙三(加賀) 加々美孝嗣(能美) 登谷栄作(石松) 早瀬光夫(石松) 紘野利夫(河北) 西田治河(河北) 池野清羽(羽咋) 坂本宏鹿(鹿島) 清水明(鹿島) 中塚弘(珠洲)